

# 一般入学試験 [2教科選択型]

A日程前期・B日程・C日程

他大学との併願可

本学を専願する者

学部併願可

学部併願不可

現役生以外も可

現役生のみ可

地方試験会場

志願票による出願

## POINT

- 総合点が80%以上の入学者全員に、**初年度年間学費の半額**を減免します(A日程のみ)。詳しくは>>P.10  
2年次以降も学業成績が優秀な方には、**年間学費の半額**を減免します。
- 「英語」・「国語」・「数学」の3教科から2教科を選択する方式です。
- 試験地は全国12会場。遠方にお住まいの方も、より近い試験会場を受験できます(日程により試験会場は異なります)。

## 入試日程

日程	出願期間 消印有効	受験票発送予定日	試験日	合格発表日 (郵送のみ)	入学手続締切日	
					1次締切 (入学金納付)	2次締切 (入学金以外の学費等納付)
A日程前期	1/6(月)~1/15(水)	1/20(月)	1/24(金) 1/25(土)	2/1(土)	2/13(木)	2/25(火)
B日程	1/27(月)~2/10(月)	2/14(金)	2/18(火)	2/25(火)	3/10(火)	
C日程	2/12(水)~3/3(火)	3/7(土)	3/12(木)	3/17(火)	3/23(月)	

※出願期間の最終日は20時までに登録を完了してください。  
※A日程前期はいずれかの試験日または両日受験の選択が可能です。

## 試験地

- A日程前期** 1/24(金) 大阪(本学)・東京・金沢・名古屋・京都・姫路・和歌山・米子・岡山・広島・高松・福岡  
1/25(土) 大阪(本学)
- B日程** 大阪(本学)・京都・姫路・和歌山・岡山・高松・福岡
- C日程** 大阪(本学)・京都・姫路・和歌山・岡山・高松・福岡

## 選抜方法

### 2教科選択型

3教科出題される中から2教科を選択(解答時間:80分)



- 学科試験と資格に対する加点評価の総合点により判定します。
- 同一日程の試験は、各入試型・試験日の受験数をもとに募集人員を按分し、可否を判定します。
- 経営学部においては、当該学部の他学科に合格と判定することもあります。
- 選択教科間における得点調整は行いません。
- 100%マークセンス方式。
- 解答する問題は、試験当日、試験問題を見てから選択します。また、解答時間は自由に配分できます。
- 外国語学部を受験する者は「英語」の解答が必須です。

### 出題範囲

【英語】コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ  
【国語】国語総合(古文・漢文を除く)、現代文B 【数学】数学Ⅰ、数学A

# 一般入学試験 [高得点2教科型]

A日程後期

- 他大学との併願可
- 本学を専願する者
- 学部併願可
- 学部併願不可
- 現役生以外も可
- 現役生のみ可
- 地方試験会場
- 志願票による出願

## POINT

- 総合点が80%以上の入学者全員に、**初年度年間学費の半額**を減免します。詳しくは>>P.10  
2年次以降も学業成績が優秀な方には、**年間学費の半額**を減免します。
- 「英語」・「国語」・「数学・日本史・世界史」から、必須教科と高得点の選択教科で判定します。
- 選択教科は1教科のみの受験も可能です。

## 入試日程

日程	出願期間 消印有効	受験票発送予定日	試験日	合格発表日 (郵送のみ)	入学手続締切日	
					1次締切 (入学金納付)	2次締切 (入学金以外の学費等納付)
A日程後期 学費減免	1/6(月)~1/24(金)	1/30(木)	2/3(月) 2/4(火)	2/10(月)	2/20(木)	3/3(火)

※出願期間の最終日は20時までに登録を完了してください。  
※いずれかの試験日または両日受験の選択が可能です。

## 試験地

## 本学

## 選抜方法

**高得点2教科型** 必須教科と高得点の選択教科で合否を判定する方式

学部	時限	教科	配点	時間
商学部 経営学部 経済学部 外国語学部 国際学部 情報学部	1時限	<b>必須</b> 英語	100点	60分
	2時限	<b>選択</b> 国語	100点	60分
	3時限	<b>選択</b> 数学 (うち1教科を選択)	100点	60分
		日本史 世界史		
法学部	1時限	<b>選択</b> 英語	100点	60分
	2時限	<b>必須</b> 国語	100点	60分
	3時限	<b>選択</b> 数学 (うち1教科を選択)	100点	60分

必須教科と高得点の選択教科で判定します。

【例】商学部を受験し、国語と日本史を選択した場合

1時限  
**必須**  
英語

2時限  
**選択**  
国語  
50点

3時限  
**選択**  
日本史  
60点

= 200点 + 資格に対する加点評価

必須教科と、選択教科のうち  
**高得点の教科で判定!**

※選択教科は1教科のみの受験も可能です。

- 学科試験と資格に対する加点評価の総合点により判定します。
- 同一日程の試験は、各入試型・試験日の受験数をもとに募集人員を按分し、合否を判定します。
- 経営学部においては、当該学部の他学科に合格と判定することもあります。
- 選択教科間における得点調整は行いません。
- 100%マークセンス方式。
- 法学部と他学部を併願する者は、「国語」と「英語」の解答が必須です(3時限目は受験できません)。

## 出題範囲

【英語】コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、コミュニケーション英語III、英語表現I、英語表現II  
 【国語】国語総合(古文・漢文を除く)、現代文B 【日本史】日本史B 【世界史】世界史B 【数学】数学I、数学A

# 一般入学試験 [3教科型]

A日程後期

他大学との併願可

本学を専願する者

学部併願可

学部併願不可

現役生以外も可

現役生のみ可

地方試験会場

志願票による出願

## POINT

- 総合点が80%以上の入学者全員に、**初年度年間学費の半額**を減免します。  
2年次以降も学業成績が優秀な方には、**年間学費の半額**を減免します。
- 「英語」・「国語」・「数学」・「日本史」・「世界史」から3教科を選択する方式です。

詳しくは▶P.10

## 入試日程

日程	出願期間 消印有効	受験票発送予定日	試験日	合格発表日 (郵送のみ)	入学手続締切日	
					1次締切 (入学金納付)	2次締切 (入学金以外の学費等納付)
A日程後期 学費減免	1/6(月)~1/24(金)	1/30(木)	2/3(月) 2/4(火)	2/10(月)	2/20(木)	3/3(火)

※出願期間の最終日は20時までに登録を完了してください。  
※いずれかの試験日または両日受験の選択が可能です。

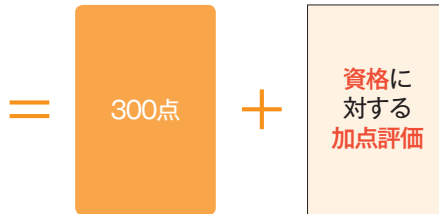
## 試験地

## 本学

## 選抜方法

**3教科型** 必須教科と選択教科で合否を判定する方式

学部	時限	教科	配点	時間
商学部 経営学部 経済学部	1時限	<b>必須</b> 英語	100点	60分
	2時限	<b>必須</b> 国語	100点	60分
	3時限	<b>選択</b> 数学 (うち1教科を選択) 日本史 世界史	100点	60分
情報学部	1時限	<b>必須</b> 英語	100点	60分
	2時限	<b>必須</b> 国語	100点	60分
	3時限	<b>必須</b> 数学	100点	60分



- 学科試験と資格に対する加點評価の総合点により判定します。
- 同一日程の試験は、各入試型・試験日の受験数をもとに募集人員を按分し、合否を判定します。
- 経営学部においては、当該学部の他学科に合格と判定することもあります。
- 選択教科間における得点調整は行いません。
- 100%マークセンス方式。
- 情報学部と他学部を併願する者は、「英語」・「国語」・「数学」の解答が必須です(日本史、世界史は受験できません)。

## 出題範囲

**【英語】** コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、コミュニケーション英語III、英語表現I、英語表現II  
**【国語】** 国語総合(古文・漢文を除く)、現代文B **【日本史】** 日本史B **【世界史】** 世界史B **【数学】** 数学I、数学A

## 一般入学試験 [総合評価型]

C日程

他大学との併願可

本学を専願する者

学部併願可

学部併願不可

現役生以外も可

現役生のみ可

地方試験会場

志願票による出願

## POINT

1 「英語」・「国語」・「数学」の3教科から1教科を選択および、小論文と面接で受験する方式です。

※2教科選択型との同時出願および学部併願はできません。

## 入試日程

日程	出願期間 消印有効	受験票発送予定日	試験日	合格発表日 (郵送のみ)	入学手続締切日
C日程	2/12(水)~3/3(火)	3/7(土)	3/12(木)	3/17(火)	3/23(月)

※出願期間の最終日は20時までに登録を完了してください。

## 試験地

## 本学

## 選抜方法

## 総合評価型

3教科出題される中から1教科を選択および小論文(解答時間:80分)



- 1 学科試験と小論文・面接・志望理由書・出願書類を総合評価して判定します。
- 2 同一日程の試験は、各入試型の受験数をもとに募集人員を按分し、合否を判定します。
- 3 選択教科間における得点調整は行いません。
- 4 学科試験は100%マークセンス方式。
- 5 解答する問題は、試験当日、試験問題を見てから選択します。また、解答時間は自由に配分できます。
- 6 外国語学部を受験する者は「英語」の解答が必須です。
- 7 小論文のテーマの公表はありません。当日与えられた文章等を読んで、あなたの考えを記述するものです。

## 出題範囲

【英語】コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、コミュニケーション英語III、英語表現I、英語表現II  
 【国語】国語総合(古文・漢文を除く)、現代文B 【数学】数学I、数学A

大学

短大

# センター利用入試

A日程・B日程

他大学との併願可

本学を専願する者

学部併願可

学部併願不可

現役生以外も可

現役生のみ可

地方試験会場

志願票による出願

## POINT

- 成績優秀者には最大4年間(短大は2年間) **学費減免制度**が適用されます(A日程のみ)。詳しくは▶P.10  
総合点が80%以上の入学者全員に、**初年度年間学費の半額**を減免  
2年次以降も学業成績が優秀な方には、**年間学費の半額**を減免
- 短大は入学後から2年間、資格講座を無料で受講できます。
- 大学入試センター試験の成績で合否を判定します。本学独自試験はありません。
- 「センター利用入試(A日程)」と「一般入試(A日程)」、「センター利用入試(B日程)」と「一般入試(B日程またはC日程)」を**同時に出願**すると、「センター利用入試」の**入学検定料が最大7学部まで免除**されます。
- 同一日程に**最大7学部まで出願**することが可能です。各学部ごとに判定されるため、合格のチャンスが広がります。

## 入試日程

日程	出願期間 消印有効	受験票発送予定日	合格発表日 (郵送のみ)	入学手続締切日	
				1次締切 (入学金納付)	2次締切 (入学金以外の学費等納付)
A日程	1/6(月)~1/24(金)	1/30(木)	2/10(月)	2/20(木)	3/3(火)
B日程	1/27(月)~3/3(火)	3/7(土)	3/17(火)	3/23(月)	

※出願期間の最終日は20時までに登録を完了してください。

## 出願資格

2020年度大学入試センター試験(2020年1月18日(土)、19日(日)実施)または  
2019年度大学入試センター試験(2019年1月19日(土)、20日(日)実施)を受験した者。

※大学の場合、各学部で指定する必須教科・科目および選択教科・科目を受験していない場合は不合格となります。

※学校教育法施行規則第150条の規定により、本学の個別入学資格審査を受けようとする者は、入試事務室にお問い合わせください。

## 入学検定料(一般入試との同時出願で入学検定料が免除)

大学

[1出願] 15,000円

※2学部以上出願する場合は、1学部につき5,000円ずつ加算されます。  
※短大との併願は不可。

短大

[1出願] 15,000円

※大学との併願は不可。

## 選抜方法

大学入試センター試験の成績で合否を判定します。本学独自試験はありません。

## 大学 2教科2科目利用入試

学部	教科・科目	配点	理科①を選択した場合
商学部 経営学部 法学部 外国語学部 国際学部	<b>必須</b> 外国語	200点	「理科①」の「基礎」を付した基礎科目の場合は2科目。 (2科目で1科目分として扱います)  「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」
	<b>選択</b> 国語 地理歴史 公民 数学① 数学② 理科① 理科②	200点	
情報学部	<b>必須</b> 外国語	200点	
	<b>選択</b> 数学① 数学② 理科① 理科②	200点	

## 短大 1教科1科目利用入試

学科	教科・科目	配点	理科①を選択した場合
経営実務科	<b>選択</b> 外国語 国語 地理歴史 公民 数学① 数学② 理科① 理科②	200点	「理科①」の「基礎」を付した基礎科目の場合は2科目。 (2科目で1科目分として扱います)  「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」

- 1 大学入試センター試験の成績と出願書類を総合判定し合格者を決定します。
- 2 大学入試センター試験の配点で、100点のものは200点に換算します。
- 3 「英語」は筆記試験200点を150点に換算し、リスニング50点を加えた200点とします。  
ただし、「英語リスニング免除」の者は、筆記試験のみの200点とします。
- 4 選択教科のうち、2科目以上解答した場合は、高得点の科目で判定します。ただし、「地理歴史、公民」および「理科②」においては、第1解答科目の得点で判定します。
- 5 「国語」は近代以降の文章のみを対象とします。したがって、「古文」「漢文」を解答している場合でも、近代以降の文章の得点を2倍して判定します。
- 6 経営学部においては、当該学部の他学科に合格と判定することもあります。